



これまでに出題されている用語(Part1)

アクティブ・ラーニング 反転学習
ジグソー学習(アロンソン) 有意味受容学習
学習の転移

ICT eラーニング OCW
KJ法 KPT法

リフレクティング・アプローチ

バズセッション ワールドカフェ

アイスブレイク

多様な学習方法と理論

発見学習

提唱:ブルーナー(Bruner)

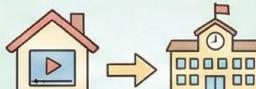
アクティブ・ラーニング
(能動的な参加、どう学ぶか)

調べ学習



自ら調査・分析・発表。

反転学習



自宅でインプット
教室でアウトプット
事前学習→授業で演習・議論。

学習者自らが
知識を見つけ出す

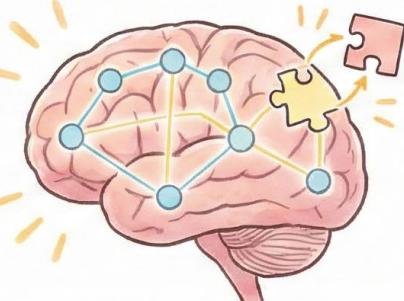
ジグソー学習



課題を分割、専門家
として共有し全体理解。
提唱:アロンソン(Aronson)

有意味受容学習

提唱:オースベル(Ausubel)



既存の知識と新しい知識
を結びつけて理解。



機械的学習(丸暗記)

学習の転移

(以前の学習が後に影響)

以前の学習 → 後の学習

正の転移
(促進)

数学→物理

ピアノ→タイピング

負の転移
(阻害)

Windows→Mac操作

バレエ→ヒップホップ

ICTを活用した学習方法

IT
(情報技術)



ICT

(情報通信技術)

Information and Communication Technology

コミュニケーション
(共有)



eラーニング



パソコン・携帯・ネットを使用した学習。

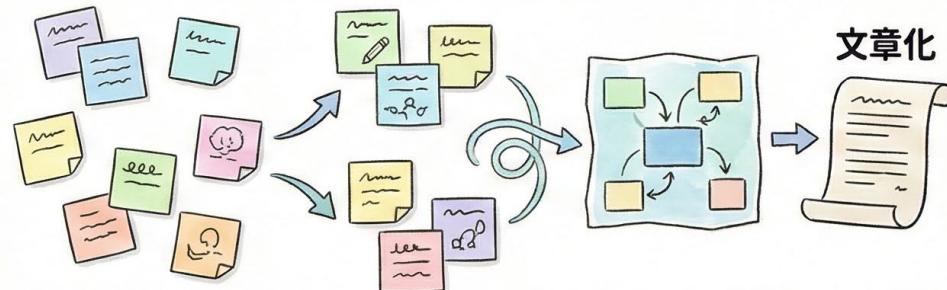
OCW(オープンコースウェア)



大学の講義や資料をネットで無償公開。

アイデアの見える化や改善に役立つ方法

KJ法 (川喜田二郎 考案)



情報整理・分析。カードの発想をグループ化し、図解・文章化。

KPT法 (継続的改善)



振り返りと改善。3要素でプロジェクトを循環的に良くする。

ブレーンストーミング法 (ブレスト)



集団発想法。多様な視点から大量のアイデアを生み出す。

リフレクティング・アプローチ (納得解へ)



対話の反射。多様な視点をエネルギーに変え、解決へ活かす。

対話と学びのグループ技法

ディベート



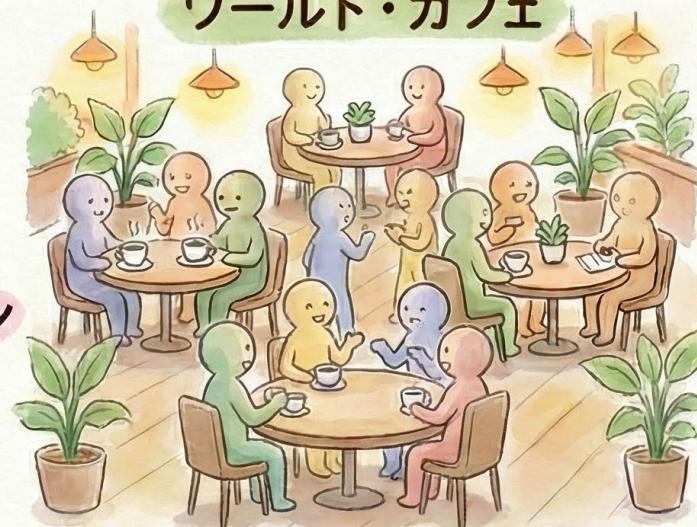
論理的に主張を戦わせ、説得力を競う。
論理的思考力・傾聴力の向上。

ラウンドテーブルディスカッション



少人数で円卓を囲み、
対等でフラットな対話をを行う。

ワールド・カフェ



カフェのような空間で席替えを繰り返し、
知恵を共有し新しい気づきを生む。

バズ・セッション



6人程度の小グループで賑やかに議論し、
全体で共有する。「ハチの羽音」が語源。

アイスブレイク

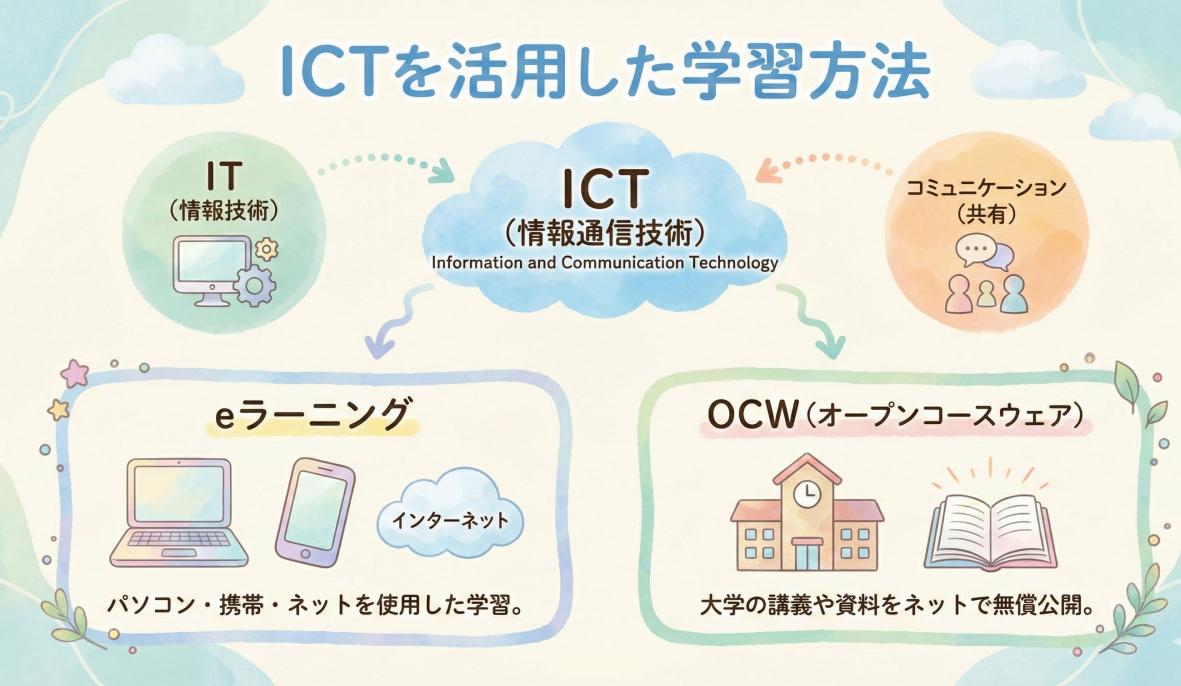


緊張をほぐし、場の雰囲気を
和ませるための短時間の活動。

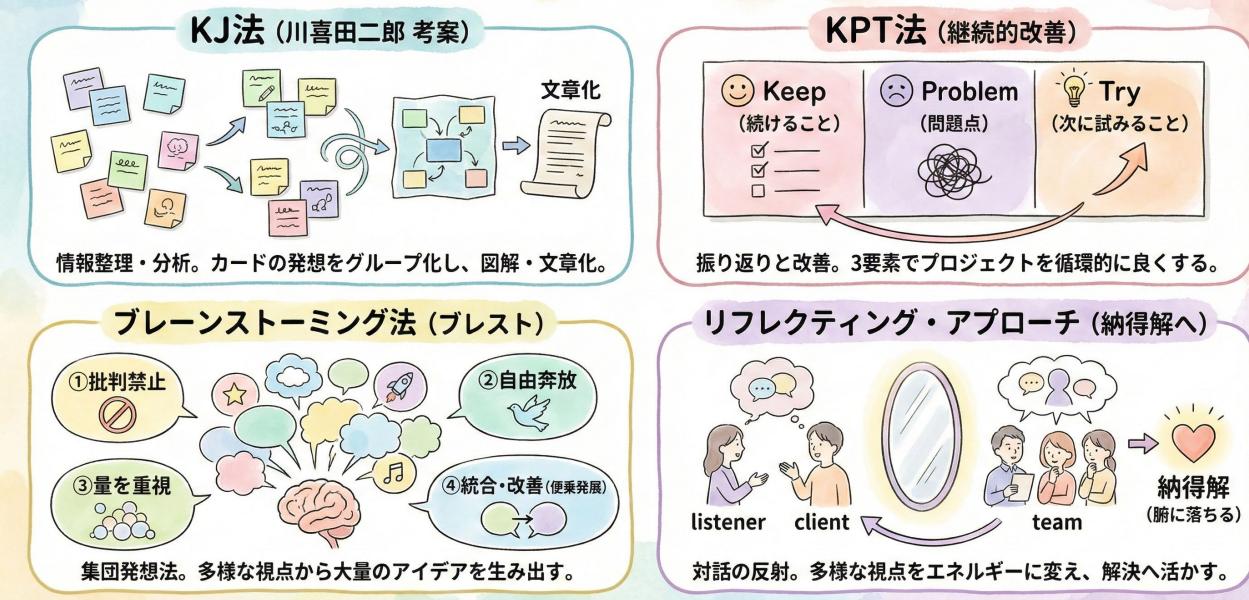
・多様な学習方法と理論・



ICTを活用した学習方法



アイデアの見える化や改善に役立つ方法



対話と学びのグループ技法

